

研究実施に関する情報公開

対象となる方	平成 18 年 4 月から令和 5 年 3 月に入院し、令和 5 年 3 月末までに退院した患者さんのうち、以下の条件を満たす方： ●入院患者病職歴調査に同意し、回答いただいた方 ●診断名が心不全、心筋梗塞、心房細動、脳卒中（脳梗塞、脳出血を含む）の方 および対照群としてこれら未発症の患者 ●16 歳未満の未成年者、16 歳以上の未成年者、判断能力の不十分な成年者、死者は含まない。
研究課題名	心房細動・心原性脳塞栓症、心筋梗塞、心不全の発症と労働時間・喫煙・飲酒を含めた生活習慣との関連
研究期間	2025 年 4 月 3 日～2027 年 3 月 31 日
研究責任者	独)労働者健康安全機構 大阪労災病院循環器内科副部長 矢野正道
研究実施についての許可	本研究の実施について、大阪労災病院長の許可を得ています。
研究の意義・目的	高齢化社会に突入している本邦において、心筋梗塞、心房細動に起因した心不全患者は増加の傾向にある。心筋梗塞や心房細動罹患者数も増加しており心房細動に伴う心原性脳梗塞そして心房細動に併存する心不全は社会的問題となってきている。生活習慣としては喫煙・飲酒は心房細動罹患に影響すると報告されており、当院からも喫煙・飲酒と心房細動による心機能低下との関連も報告した。また心不全においても高齢化社会を迎え、死亡、再入院率が多いことを当院からも報告している。今回、我々は労災病院グループ病職歴データベースから、本邦の、特に勤労者における、

心房細動、心筋梗塞、心不全に起因する生活習慣に関連する因子を明らかにする。

研究の方法

労災病院グループ病職歴データベース(2005年4月1日～2022年度〔2023年3月31日退院分まで〕)より脳梗塞(心房細動に起因する新原性脳塞栓症)患者の既往歴(CHADS2スコアに準ずる項目;高血圧、糖尿病など)の有無を収集する。また心筋梗塞・心不全の患者も同様に収集する。心筋梗塞、心不全においては労働時間の中でも日勤か夜勤か、また高血圧、年齢、糖尿病、喫煙、飲酒などの関連因子を検討し、経時的に評価する。また、心原性脳塞栓症患者における飲酒・喫煙の割合(飲酒量や喫煙歴[本数、年数])、既存の脳梗塞発症リスクスコアに加え、飲酒・喫煙といった因子を加えることでより有用なリスクスコアになりうるか検討する。以上の内容を非治療群(対照群)とも比較し検討する。

その他、検討する患者背景として入院診療要約書情報(施設名、診療科名、性別、年齢、入院年月日、退院年月日、在院日数、保険区分、入院経路・転科元、退院経路・転科先、対診の有無、剖検の有無、確定診断名、病理診断名、手術名・手術実施日・麻酔区分、転帰、副作用)、職業歴等調査票情報(産業分類、職業分類、勤務開始年齢、勤務終了年齢、特殊検診、雇用形態、勤務日数・勤務時間、時間外・休日労働時間、夜間勤務回数、交替制勤務、総労働時間、退院後の希望職務、復職に関する不安、生活習慣病、身長・体重、喫煙・飲酒習慣、画面を見る時間、座位時間)を含む。

副次評価項目として(1)年齢別の罹患疾患と患者の転帰について、患者背景[入院診療要約書情報(施設名、診療科名、性別、年齢、入院年月日、退院年月日、在院日数、保険区分、入院経路・転科元、退院経路・転科先、対診の有無、剖検の有無、確定診断名、病理診断名、手術名・手術実施日・麻酔区分、転帰、副作用)、職業歴等調査票情報(産業分類、職業分類、勤務開始年齢、勤務終了年齢、特殊検診、雇用形態、勤務日数・勤務時間、時間外・休日労働時間、夜間勤務回数、交替制勤務、総労働時間、退院後の希望職務、復職に関する不安、生活習慣病、身長・体重、喫煙・飲酒習慣、画面を見る時間、座位時間)]と罹患疾患および転帰との関連を若年者・高齢者別に分類し、多重回帰分析を用いて解析する。(2)心房細動患者における心不全合併や入院時の転帰に関する検討について、心房細動患者における心不全合併や患者転帰に関する因子を多重回帰分析を用いて解析する。

分析に用いる情報	病職歴データに含まれる以下の情報を用います。 ●入院中にご回答いただいた勤労者医療調査票 ●病院職員が作成した入院診療要約書に含まれる患者さんの診療記録 なお、病職歴データには、氏名、住所、保険証番号、診察券番号など、患者さんを直接識別できる情報は含まれていません。
情報の取得の方法	入院患者病職歴調査より、独)労働者健康安全機構の本部が作成した病職歴データを、独)労働者健康安全機構の理事長の許可を得てこの研究に用います。
情報の提供を行う機関	独)労働者健康安全機構(理事長 大西 洋英)
情報の管理について責任を有する者	独)労働者健康安全機構 大阪労災病院循環器内科部長 矢野正道
情報の利用開始日	2025 年 5 月 22 日
情報の他機関への提供について	病職歴データから、分析に必要な情報のみを抽出し、患者さん個人を識別できる情報を含まない分析用データを作成します。
研究組織(研究機関と研究責任者)	独)労働者健康安全機構大阪労災病院(研究責任者:循環器内科副部長 矢野正道)
個人情報の取り扱い	分析に利用する病職歴データには、氏名、住所、保険証番号、診察券番号など、患者さんを直接識別できる情報は含まれていません。さらに、研究の成果を学会発表や学術雑誌で公表する際には、少数例など患者さんの特

定につながる情報は公開しません。具体的には該当者が 10 例未満となる場合は空欄とするかそのような項目は公表しません。

お問い合わせ先

この研究に関してご質問や心配なことなどありましたら、以下の連絡先までお問い合わせください。また、ご自身の情報がこの研究で用いられることにご了承いただけない場合にも、2025 年 7 月 31 日までに以下の連絡先までお問い合わせください。期限までにご連絡いただいた患者さんは、分析の対象とはしません。期限までにご連絡をいただかなかった場合は、ご了承いただいたものとさせていただきます。なお、ご了承いただけない場合でも、患者さんに不利益が生じることはありません。

【労働者健康安全機構本部】

労働者健康安全機構勤労者医療・産業保健部勤労者医療課

神奈川県川崎市中原区木月住吉町 1-1

病職歴担当窓口（平日 9～17 時）

TEL 044-431-8642